

## 令和4年度事業報告

令和4年度は本協会として創立から54年目を迎える年となり、共同事業体としての狛江市体育施設運営管理事業も、3期目5年契約の4年目の年となりました。

今年度も新型コロナウイルス感染がまだまだ終息せず、当協会といたしましても感染拡大を防ぐ責任を共有し、各加盟団体及び共同事業体協力のもと新型コロナウイルス感染対策に臨む年となりました。当協会としてはいくつかの大会及びイベントを中止する事となりましたが、前年度に比べますと7割の大会を開催することができました。これまでの実績、経験を生かし、市民から愛され慕われる共同事業体としてできる限りの管理運営を行いました。

令和4年度の活動と致しましては、第75回都民体育大会に10種目107名が出場、また第54回市町村総合体育大会に7種目79名の選手が出場、都民生涯スポーツ大会に5種目65名の選手が出場しました。水泳（年代別）で女子100m自由形1位、女子100mバタフライ1位、女子25mバタフライ2位、男子100m自由形2位、男子50m背泳ぎ3位、男子25mバタフライ3位と好成績を収めました。

市民スポーツ大会は市の委託事業として今年度は9種目の市民大会、7種目のスポ・レク事業を実施し、総参加者は2,999名に達しました。

東京都体育協会からの委託事業である、令和4年度ジュニア育成地域推進事業を空手道・ビーチボール・バレーボール・硬式テニスの各団体が実施し、シニアスポーツ振興事業をダンススポーツ・硬式テニスが行う事により、スポーツの育成と普及に努めました。

11月13日に第46回市民まつりが実施され、当協会として市民グラウンドにて「スポーツ広場」を開催しました。感染防止対策を十分に行った上でストラックアウト、ターゲット・バードゴルフ、サッカー、ボッチャ体験会を催し、子供から大人まで幅広い参加者で賑いました。

終わりにコロナ禍におきましても当協会にご指導頂きました狛江市行政当局、市議会議員、当協会顧問の皆様にご感謝申し上げます。また、財政的支援でお世話になっております賛助会会員の皆様にご厚くお礼申し上げます。